

**教育学研究科対象 日本学生支援機構 大学院第1種奨学生採用者へ
「特に優れた業績をあげた者への奨学金返還免除 教員枠」の申請について**

以下の対象に該当する方で、認定された場合には貸与奨学金が全額免除されます。申請希望者は、期限まで各種書類を準備し、手続きを行なってください。

●対象者

- ・教育学研究科所属の大学院第1種奨学生採用者で、2026年3月までに貸与期間が終了する者
 - ・在学時に特に優れた業績をあげた者として機構が認定した者
 - ・大学院において、教職課程を履修し専修免許状を取得していること
 - ・大学院において、学校等での実習を必須とする科目を1単位以上取得し、学校等での実習時間を概ね30時間以上確保していること
- ※教育学研究科「教育実践分析実習Ⅰ」「教育実践分析実習Ⅱ」が該当
- ・教員採用試験に合格し、大学院修了の翌年度から正規教員として採用される予定の者
- ※臨時任用の者や非常勤講師は対象外

●返還免除申請書類

学生課ホームページよりダウンロードして印刷

●返還免除申請書類の提出

1. 受付期間：2026年2月2日(月)～2月14日(土)

2. 提出方法：郵送（レターパックライト）

〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337

文教大学越谷校舎 学生課 ※表面に朱字で「大学院返還免除申請書 教員枠」と記載

3. 提出書類

(1) 【教員免除用】2025年度業績優秀者返還免除申請書（様式I-B） ※表裏の両面印刷で提出

(2) 大学院の最終成績証明書（単位成績証明書）

※証明書申込用紙で申請（200円分切手同封）

※申込用紙をもとに、学生課が代理で証明書の発行をします

(3) 特に優れた業績を証明する資料

（業績は全て自分の「専攻分野に関連した教育研究活動の成果」である事が必要で、今年度中に成果を得られる予定・内定等のものも含みます）

(4) 教員採用試験合格通知書の写し ※「採用延期制度対象者」は採用猶予等通知も提出

4. 注意事項

- ・上記の提出書類（1）及び（3）は、後日に電子データで提出を求めることがあります。
- ・「教員枠」で申請した場合、通常の返還免除に変更することはできません。
- ・「教員枠」で申請した後、以下の書類を大学指定の期日までに提出できない場合は、教員免除の認定を受けることはできず、通常の返還免除に切り替えることもできません。

- ・教員採用試験合格通知書の写し ※「採用延期制度対象者」は採用猶予等通知も提出
- ・4月1日現在の在職証明書の写し 提出期間：2026年4月1日～4月15日

● 採用認定者の決定時期

1. 学内選考：2026年3月 書類審査のみ

出願者を対象とした審査/選考によって学内推薦者を決定いたします。

2. 支援機構決定：2026年7月下旬（予定）

日本学生支援機構から直接本人に、返還免除額（第1種奨学金貸与額の全額または半額）等について通知があります。（大学の候補者として推薦されても認定されない場合があります）

2026年1月16日

越谷学生課